



くまの子俱樂部三室保育園本館
令和7年9月2日発行
園長 山口幸子

日中は、夏と変わらないような暑い日もありますが、日が落ちるのも随分と早くなってきました。遠く澄んだ空に、秋の訪れを感じる季節となりました。園庭にも秋が近づいてきたようでせみの鳴き声から、いつの間にか秋の虫たちにバトンタッチ。子どもたちはどこで鳴いているのか、どんな虫なのか図鑑を見たりして勉強しながら興味津々です。

先日、ある小学校の支援級に見学に行かせていただきました。ひと通り授業を見学した後、20分休みという小学校生活の1日の中では一番長い休み時間がありました。たくさんの児童が先生たちに話を聞いてもらいに教室を訪れたり、支援級の子どもたちも自分のやりたいこと（前の授業で行った漢字のゲームに出てきた感じをひたすら辞書を持ってきて調べていました。）をおこなったり、自分の憩いの時間として使っているようでした。また、先生から通常級ではどの学年も時間に追われ、保育園から卒園し1年生になるとどの子も45分授業をして、そのあと10分休憩・・・また45分授業をする・・・ということになかなか慣れず大変そうだという話がありました。また、教室に常に大人がいることもなく不安になる子もいるそうです。

では、そんな話を聞いて私たち保育者は何ができるかということですが、ひとまず子どもたちの集団で何事も解決できるように、子どもたちの力を常に信じて生活を共にすること。また、少しの我慢をするという経験をし、自分が感じたストレスなどを解消できる何か楽しいことを、今のうちにたくさん遊んで見つけていくこと。それらが出来ることで楽しいことは周りの人と共有し、少しの問題も何とかしようとする力が育ちますし、困ったときは周りの人に頼り、少し休むという自己選択もできるのではないかと考えています。

小学校との連携も今までは毎年2月にある保育園と小学校が行う連絡会だけだったのが、最近はこのように年間を通して連携が行われるようになり、交流がたくさんできるようになってきました。前年度からは保育園にいる最後の1年と小学校に入った1年を架け橋期として、架け橋期のカリキュラムをお互いに作成して共有することになりました。さいたま市が目指す年長さんの子どもの姿は『あそびで育つ 輝くさいたまの子』小学校1年生からは『世界と向き合い 未来の創り手として 輝き続ける人』となっています。これから未来を創っていく子どもたちが少しでも過ごしやすいように常に心掛け、保育していけたらと思います。



今月のうた

☆乳児☆

♪とんぼのめがね ♪やぎさんゆうびん
♪大きな栗の木の下で ♪つき

☆幼児☆

♪虫の声 ♪やぎさんゆうびん ♪つき

☆English☆

♪Open, shut then
♪Head and shoulders and knees
and toes

- ・2日（火） 食育活動（幼児）
- ・10日（水） 避難訓練（地震）
- ・16日（火） 食育活動（乳児）
- ・19日（金） 日頃の写真アップ
- ・22日（月）～26日（金） 発育測定
- ・30日（火） 誕生会

☆10月4日（土）運動会（0.1歳児）
10月25日（土）運動会（2～5歳児）
実施予定です。また詳細につきましては、
運動会のお知らせを配布します。

敬老の日

9月の第3月曜日の「敬老の日」に先立って、園ではお手紙郵送を予定しています。おじいちゃんやおばあちゃんのことを思いながら、一人一人がハガキの作成を行い、5歳児のこあら組さんがハガキ購入・ポストに投函いたします。住所記入などをお願いしますが、ご協力お願いいたします。



防災週間(8月30日～9月5日)

- ★9月1日は防災の日、9月9日は救急の日です。もしもの時に備え、非常食や水、ラジオ、懐中電灯などを用意しておきましょう。
- ★また、お子さまにも火事や地震が起こったらどのように行動すべきか、煙を吸わずに逃げる方法や地震の時は机の下に隠れるなど、日頃から繰り返し話し、緊急時に備えるようにしましょう。

おうちの中にも事故やけがを招く危険な物がたくさんあります。事故を防ぐために、確認をしてみましょう。

- ・子どもの手の届く場所に置いてはいけない物
(薬、洗剤、たばこ、ライター、ポット、炊飯器、包丁など
の刃物、針、子どもが飲み込める大きさの細かい物など)
- ・踏み台になる物はベランダに置かない
- ・コンセントなどをいたずらできないようにする
- ・遊び食べに注意する(食べ物に喉に詰まることがある)
- ・浴室には子ども1人で勝手に入れないよう工夫する

